

Shaping the future with "Tsunagu" Technology.

# FUJIKURA NEWS

2017  
No.429 **4**



現在の根掛け

## FUJIKURA HISTORY

ファッションが起源:明治8年に栃木県から東京へ進出した創業者藤倉善八は、「根掛け」という日本髪のもどりに掛ける装飾品である編み紐の製造を始める。その宣伝に歌舞伎の有名役者を起用し、人気を博した。

エネルギー  
情報通信

## シングルモード光複合高圧平型 キャブタイヤケーブルを初納入

2017  
4

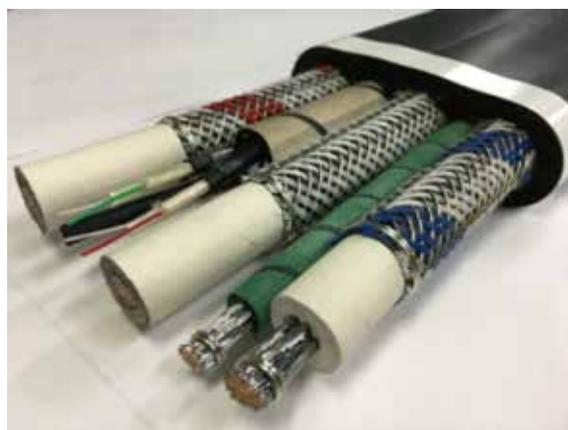
三井造船株式会社殿が製造するコンテナ荷役機械 (Portainer®) に、当社のシングルモード光ファイバ複合高圧平型キャブタイヤケーブルが初めて採用・納入されました。

キャブタイヤケーブルは、主にクレーンなどの産業機械の可動部配線に使用されます。その多くは使用する長さが短いため、光通信が必要な場合、短距離伝送に適したマルチモード光ファイバを複合させるのが主流でした。

しかしながら、近年は産業機械の大型化や移動範囲が拡大し、これに伴い使用するキャブタイヤケーブルも長尺化が進んでいます。そのため、長距離伝送に適したシングルモード光ファイバの複合化の要望が高まってきました。

今回、納入したケーブルは、屈曲性、耐寒・耐熱性に優れたシングルモード光ファイバおよびケーブル構造を採用することで、繰り返し曲げを受ける過酷な使用環境下でも安定した伝送特性を有するものとなっています。

当社のキャブタイヤケーブルは、国内外の港湾でコンテナ荷役設備の可動部配線として数多く採用されており、高屈曲性能など安定した動特性を実現しております。コンテナ輸送を含む海上物流は国際物流の約8割を占め、昨今のグローバル化に伴い、コンテナ荷役機械は大型化、高性能化が進んでいますが、当社は可動部と固定部を“つなぐ”技術でこれらのニーズに貢献してまいります。



シングルモード光複合高圧平型キャブタイヤケーブル

### 仕様例

電圧	6600V
品名	FG-3PNCT
構成	電力線+光9心 複合
用途	水平リール巻き取り用

エネルギー  
情報通信

# C+L-band及び L-band対応光ファイバ型カプラ

近年の通信容量の急激な増大に対処する実用的な方法の1つとして、従来の通信波長帯域であるC-bandに加えてL-bandを利用する技術が注目を集めています。その技術を導入するために、C+L-band及びL-bandで使用可能な光ファイバ型部品の需要が高まっています。

当社には20年以上にわたり海底中継器向けに高信頼性光ファイバ型カプラを供給してきた実績があります。その基本設計を活かし、C+L-band及びL-bandに対応する光ファイバ型カプラを開発してラインナップに追加しました。

## 製品の主な特長

### 1.C+L-band及びL-bandに対応

- 各波長帯域において優れた光学特性を実現 (図参照)

### 2.高品質、高信頼性

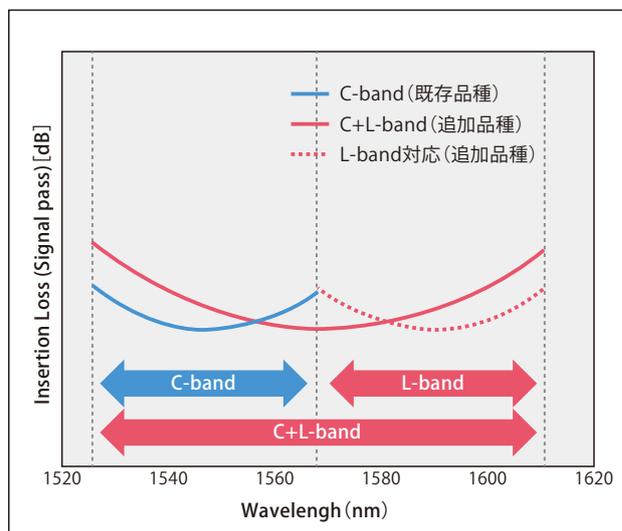
- C-bandで実績のある海底中継器用光ファイバ型カプラと同じ基本設計、製造方法を採用

### 3.お客様のニーズに合わせたカスタマイズ

- 分岐比、ファイバ長、ファイバ識別マーキングなど細部の指定まで対応可能



製品外観



● 図: C+L-band及びL-band対応Tapカプラ 光学特性

## 製品ラインナップ

○:既存品種 ●:追加品種

カプラ種類	C-band (1526~1568nm)	C+L-band (1526~1610nm)	L-band (1568~1610nm)
Tap※1	○	●	●
WDM※2	○	●	●

※1. Tapカプラ:入射光を一定のパワー比で分岐する型のカプラ

※2. WDMカプラ:異なる波長の光を合波または分波する型のカプラ

展示会  
情報

# 第9回データセンター展 春

日時

2017年5月10日(水)～5月12日(金)  
10:00～18:00(最終日のみ17:00終了)

場所

東京ビッグサイト(フジクラブース東32-36)

当社は、5月開催の「第9回データセンター展 春」に出展します。この展示会は、データセンタファシリティ、ネットワーク機器など、データセンタ構築・運用に関わるソリューションを一堂に集めた専門展です。「"つなぐ"テクノロジーの分野で、お客様に最も信頼されるパートナーになる」を合言葉に、フジクラのデータセンタ向けソリューションを紹介します。

今回は特に、データセンタ内で発生しているケーブルの輻輳、伝送不良を発生させるコネクタ端面汚れなど、様々な問題解決手段を体験型展示にて紹介します。また、データセンタ内の最先端高密度配線技術を19インチラックに搭載する形態でも展示紹介します。

## 体験展示1 コネクタ端面不良による伝送不具合対策

光コネクタ端面汚れの目視観察体験と  
この汚れを簡単に清掃できるクリーナの紹介を行います。

展示  
製品

- ・光コネクタ端面観察器(FOCIS Flex)
- ・光コネクタクリーナー(One-Click®)

● 清掃例



## 体験展示2 ケーブルの輻輳対策

高信頼性の融着コネクタによる光配線盤～装置間のケーブル余長削減による輻輳対策の紹介を行います。

展示  
製品

- ・現場付け融着コネクタ(FuseConnect®)
- ・単心光ファイバ融着接続機(12S)
- ・高強度低摩擦コード

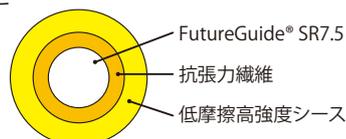


## 体験展示3 光配線システムの信頼性向上

曲げに強い FutureGuide® SR7.5 を使用した、高強度低摩擦ケーブルと  
通常光コードとの曲げ損失変動の違いを実体験して頂きます。

展示  
製品

- ・高強度低摩擦コード



上記体験以外に、高信頼のシステムをデータセンタ事業者へ提供する為の25年保証プログラムのご紹介や、クラウド・コロケーションに最適なフジクラデータセンタ配線ソリューションをご覧いただけます。皆様のご来場を心よりお待ちしております。



光ケーブルシステム事業部

telcon@jp.fujikura.com

エネルギー  
情報通信

# 光ファイバテープ心線用被覆除去器の 販売開始

当社は、通信用光ファイバテープ心線の被覆を除去するための工具として、新たに「光ファイバテープ心線用被覆除去器」RS02、RS03を開発し、5月より販売を開始します。

光ファイバテープ心線とは2本～12本の単心光ファイバを水平に並べ、テープ状に接着した光ファイバであり、日本をはじめ米国、インド、中国などで多く使用されています。

この製品は、操作性を重視したデザインの採用と、被覆を除去する際に必要な力の低減により作業性が向上しております。また、当社従来器比で6倍となる、600回の

被覆除去が可能な大容量のバッテリー、各種作業条件設定をより簡単に行うためのスマートフォンとの無線通信など、様々な新機能を搭載しました。

また、複数の単心ファイバ（被覆径250umあるいは200um）を間欠的に接着した最新の光ファイバテープ心線であるSpider Web Ribbon™の被覆除去にも対応しています。

今回、バッテリーを搭載し電源コードが不要のRS03と、バッテリー非搭載で融着接続機本体もしくは外部電源から給電するタイプのRS02の2機種を発売します。

## RS03 製品仕様

適用クラッド径(被覆厚)	125μm (200μm～500μm)
適用光ファイバ心数	単心～12心
標準加熱時間	3秒 (Ecoモード:5秒)
外形寸法	155.5(W)×48.7(D)×36.8(H)mm
質量	約265g (バッテリー含む)
バッテリー動作時間/ 被覆除去回数	約3.5h / 約600回:Ecoモード



製品外観

 精密機器事業部

[optfsm@jp.fujikura.com](mailto:optfsm@jp.fujikura.com)
 融着機専用 WEB

<http://www.fusionsplicer.fujikura.com/jp>

**Fujikura** 株式会社フジクラ Fujikura Ltd.

“つなぐ”テクノロジー 製品ニュース No.429  
発行:2017年4月 編集兼発行責任者:岡村 啓介  
〒135-8512 東京都江東区木場1-5-1  
<http://www.fujikura.co.jp>

総合営業推進部 TEL:03-5606-1095  
関西支店 TEL:06-6364-0373  
中部支店 TEL:052-212-1880  
東北ブロック TEL:022-266-3344  
九州ブロック TEL:092-291-6126

